リベラルアーツセンター 教員募集(絵画または現代美術)

募集学科	通信教育部芸術学部 リベラルアーツセンター
募集の経緯	昨今、通信教育部では新しいコースを続けて設置しており、学生数の大幅な増加も相まって、リベラルアーツセンターの、デッサン系科目を中心とした演習系科目の受講者が増加しております。人間力を向上させるための質の高いデッサン指導や、安定した演習系科目の運営はもとより、遠隔授業の高度化にも積極的に尽力くださる方を募集します。
専門分野	絵画または現代美術
職位及び人員	准教授または講師 1名 ※任期制による採用となります
採用予定	2026年4月1日
任用期間	 2026年4月1日~2027年3月31日(期間の定めあり)、試用期間あり(3ヶ月) 契約更新の有無[更新する場合があり得る] 契約の更新は次により判断する (1.契約期間満了時の業務量、2.勤務成績、態度、3.能力、4.学園の経営状況 5.従事している業務の進捗状況、6.その他) 更新の上限の有無:有 通算契約期間:2031年3月31日まで
勤務地	(雇入れ直後及び更新時)外苑キャンパス (東京都港区) (変更の範囲)学園の定める場所
業務内容	(雇入れ直後及び更新時) 通信リベラルアーツセンターの授業担当、および、学生指導、センター運営業務、 委員会活動、ほか学部長・研究科長が指定する業務 (変更の範囲) 学園の定める業務
担当授業	「入門デッサン 1~5」「基礎デッサン 1~6「デッサン」「コラージュ・デッサン」など(7~10 コマ程度)
応募資格	1) 修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること
	2) 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること
	3) 専門領域における、国内外での研究・実務業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること
	4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること
	5) 学部・学科の教育方針を理解し、学科・コース運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること
	6) 採用後は、通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること
求める人材像、スキル等	1) 社会人教育の特殊性を理解し、幅広い年代に対し熱意をもって指導できること 2) 遠隔授業の教材作成・開発に必要な知識、技術を有していること
	3) オンライン・コミュニケーションを積極的に活用できること
	4) デッサンを中心とした芸術の基礎養育のための知識、技術を有していること

参考 URL

建学理念 https://www.kyoto-art.ac.jp/info/philosophy/

ご応募の前に、『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』 を必ずご一読ください。

学科紹介 https://www.kyoto-art.ac.jp/department/

シラバス閲覧システム

[airU]https://w.guide.air-u.kyoto-art.ac.jp/syllabus/

※学科・科目名で検索をしますと、授業情報をご覧いただけます。

待遇

給与 職務経験を考慮し、面接を経て職位決定のうえ、本学規定により決定

諸手当 住宅手当 月額 15,000円(世帯主のみ)

家族手当 (1)満 18 歳未満の子/月額 10,000 円 (被扶養者のみ)

(2)障害等級 1級、要介護 3以上/月額 5,000円(被扶養者のみ)

通勤手当 6ヶ月定期代 年2回支給(限度額/月額35,000円)

超勤手当 有(役職に応じて)

個人研究手当 年額 300,000 円

賞与 年2回(6月・12月予定)

社会保険等 私学共済(健保・年金)加入:有

雇用保険:有 労災保険:有

勤務時間 9時00分~17時30分(実働7時間30分)

*時間割や業務により時差勤務の場合もあります

休日・休暇 完全週休 2 日制 (土・日曜日)、国民の祝日

*学年暦により、土・日曜日、祝日出勤 (振替休日取得)の場合もあります

年末年始休暇 2026年度/2026年12月29日~2026年1月5日(予定)

有給休暇 有(所定労働日数に応じた日数)

*うち5日間は、指定期間に有給を計画的に付与します

育児休業および介護休業制度有、慶弔休暇および生理休暇有

退職金 なし

その他 確定拠出年金制度、健康診断の実施、私学共済の契約施設の利用(直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等)、学費減免制度(本学の教職員またはその扶養する子弟・配偶者が、本学に在籍している場合、減免あり)

受動喫煙対策あり: 敷地内禁煙(屋外に喫煙場所設置)

応募方法

提出書類 * 4種

1) 履歴書 ※本学指定書式あり

※ 写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号を明記ください。

2) 業績書 (過去 5 年間の研究・業務実績、活動歴) ※本学指定書式あり ※ 専門分野の業績は、5 年に限らず特筆すべきものをお書きください。

	3) 「通信で芸術を学ぶ学生に対しての、リベラルアーツのあるべき姿について」800~1,200 字程度のレポート (A 4判、書式自由)
	4) 作品ポートフォリオ(1 冊程度) ※主要作品の掲載誌の抜刷やコピー等を一つの PDF にまとめたものでも可
	※ 1)、2)の本学指定書式は、JREC-IN 本学公募ページ(応募方法欄)からダウンロードいただけます。
	JREC-IN を通じての WEB 応募になります。
	1) 上記(1)~(4)の書類を PDF 形式に変換
	2) 4 つのデータをひとつのフォルダにまとめて圧縮【圧縮: Zip 形式/データ容量上限:20MB】
	3) JREC-IN Portal から WEB 応募してください
提出方法	各書類のタイトルは、下記のとおり表記してください。 ▼応募書類 PDF タイトル (タイトル表記例) (1) 履歴書(氏名) (1) 履歴書(瓜生山太郎) (2) 業績書(氏名) (2) 業績書(瓜生山太郎) (3) レポート(氏名) (3) レポート(瓜生山太郎) (4) ポートフォリオ(氏名) (4) ポートフォリオ(瓜生山太郎)
	▼圧縮フォルダ タイトル (タイトル表記例) ローマ字氏名(※半角) Uryuyama-Taro
	▼JREC-IN Portal URL
	https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125061517
	※ JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量(上限 20MB)オーバーが疑われます。 容量を 20MB 以下にしてご応募ください。
提出期限	2025年8月18日(月) 必着

選考方法

第一次 書類選考 : 選考結果は、合否に関わらず、応募締切後 10 日後程度にメールでご連絡します

▼

第二次 面接、模擬授業 : 一次通過者のみ、京都 瓜生山キャンパスにて 2025 年 9 月 1 0 日 (水) に実施いたします。

▼

第三次 面接 : 二次通過者のみ実施

- ※ 選考結果に関する通知は JREC-IN に登録のメールアドレスまたは履歴書に記載されている携帯電話番号にご連絡いたします。
- ※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。
- ※ 天災等やむを得ない事態が生じた場合、日程変更の可能性があります。

【お問い合わせ】平日 9:00-17:30 (※土日祝は休み)

TEL: 075-791-8301 (総務課直通) e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp